

しゃしん 絵本

小さな生きものの

春 夏 秋 冬

1

カブトムシ

写真 藤丸篤夫

文・構成 池田菜津美

ポプラ社

虫たちがたくさん
あつまっている木があったよ。
みんなのめあては
だいこうぶつのじゅえき。
木のみきからしみ出ているんだ。

2

3

4

5


1

6

- 1 コムラサキのメスとハナムグリ
- 2 アカアシオオアオカミキリ
- 3 ヨツボシケシキスイ
- 4 モンスズメバチ
- 5 アカボシゴマダラとカナブン
- 6 オオムラサキのオス

あまずっぱいにおいがしたら、近くに
じゅえきがしみ出た木があるかもしれま
せん。屋間は、チョウやカナブン、ハチな
ど、色とりどりの虫でにぎわいます。



A large stag beetle with prominent, dark, curved horns is clinging to a tree trunk. The beetle's body is a dark, glossy brown. The tree trunk has a rough, textured bark with some orange-brown spots. The background is a soft-focus green forest.

りっぱな^つ角をもっているのはオス。
こげ茶色^{ちやいろ}で、つやつやしていて、
かっこいいなあ。

じゅえきの^で出ている^き木を^み見上げてみると、えだの^{つけね}につかまって^{やす}休んでいました。屋間^{ひるま}は多くの^{おお}カブトムシが^{はっ}はっぱの^{かげ}や、木^のねもとの^{おちば}のおちばの下^{した}などに^{かく}かくれています。